

2019 年 9 月作成

本資料の情報に関する注意

本資料には試験方法等が確立していない内容も含まれており、あくまでも記載されている試験方法で得られた結果を事実として提示している。医療従事者が臨床適用を検討する上での参考情報であり、可否を示すものではない。

安定性試験

（無包装状態）

アレンドロン酸錠 5mg 「日医工」

無包装状態の安定性試験

アレンドロン酸錠 5mg 「日医工」の無包装状態における安定性を検討した結果、40℃、25℃・75%RH、曝光下の保存条件における各試験項目は全て規格内であった。

試験期間：2011/8/9～2011/11/18

● 無包装 40℃ [遮光・気密容器]

(最小値～最大値)

試験項目 ＜規格＞	ロット 番号	保存期間				
		開始時	2 週	1 ヶ月	2 ヶ月	3 ヶ月
性状 n=10 ＜白色の素錠＞	DN150	白色の素錠	白色の素錠	白色の素錠	白色の素錠	白色の素錠
溶出性 (%) n=6 ＜15 分, 85%以上＞	DN150	94.9～99.5	89.2～94.7	88.9～94.1	95.2～100.6	91.4～97.3
含量 (%) ※ n=3 ＜95.0～105.0%＞	DN150	98.3～100.1	98.6～99.8	97.8～98.7	97.8～98.2	98.3～100.1
(参考値) 硬度 (N) n=10	DN150	104～117	110～121	109～116	113～121	105～121

※：表示量に対する含有率 (%)

● 無包装 25℃・75%RH [遮光・開放]

(最小値～最大値)

試験項目 ＜規格＞	ロット 番号	保存期間				
		開始時	2 週間	1 ヶ月	2 ヶ月	3 ヶ月
性状 n=10 ＜白色の素錠＞	DN150	白色の素錠	白色の素錠	白色の素錠	白色の素錠	白色の素錠
溶出性 (%) n=6 ＜15 分, 85%以上＞	DN150	94.9～99.5	91.9～98.7	90.9～94.4	93.8～98.2	87.4～99.5
含量 (%) ※ n=3 ＜95.0～105.0%＞	DN150	98.3～100.1	98.5～99.2	97.3～98.6	98.2～98.9	97.4～99.9
(参考値) 硬度 (N) n=10	DN150	104～117	71～79	69～79	70～77	70～77

※：表示量に対する含有率 (%)

● 無包装 室温・曝光量 120 万 Lx・hr [D65 光源 (1600Lx), 気密容器]

(最小値～最大値)

試験項目 ＜規格＞	ロット 番号	総曝光量			
		開始時	40 万 Lx・hr	80 万 Lx・hr	120 万 Lx・hr
性状 n=10 ＜白色の素錠＞	DN150	白色の素錠	白色の素錠	白色の素錠	白色の素錠
溶出性 (%) n=6 ＜15 分, 85%以上＞	DN150	94.9～99.5	88.2～96.9	93.1～95.9	86.2～96.3
含量 (%) ※ n=3 ＜95.0～105.0%＞	DN150	98.3～100.1	97.9～99.2	98.8～100.0	97.4～99.8
(参考値) 硬度 (N) n=10	DN150	104～117	110～128	116～127	114～127

※：表示量に対する含有率 (%)